6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版N

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 廃藩置県などの改革を進めた薩摩藩出身の人物は（　　）だ	
(2) 明治の初めに欧米の生活の仕方が広まったことを（　　）という	
(3) 外国の技術を取り入れて工業をさかんにする政策を（　　）という	
(4) 1853年に黒船を率いて浦賀に来たのは（　　）である	
(5) 幕府の代表として西郷隆盛と話し合ったのは（　　）である	
(6) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ	
(7) 国会を開くことを求めた運動を（　　）という	
(8) 1904年に日本とロシアの間で起きた戦争が（　　）である	
(9) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ	
(10) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ	
(11) 1894年に領事裁判権をなくした外務大臣は（　　）である	
(12) 1945年8月に広島と長崎に落とされたのは（　　）である	
(13) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である	
(14) 天皇がラジオで戦争の終わりを国民に知らせたのは（　　）だ	
(15) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という	
(16) 1951年に結ばれ、翌年日本が独立を取りもどした条約が（　　）	
(17) 日本国憲法が施行された憲法記念日は（　　）である	
(18) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という	
(19) 1972年に沖縄が日本に返されたことを（　　）という	
(20) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という	

6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（ ）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 廃藩置県などの改革を進めた薩摩藩出身の人物は（　　）だ	大久保利通
(2) 明治の初めに欧米の生活の仕方が広まったことを（　　）という	文明開化
(3) 外国の技術を取り入れて工業をさかんにする政策を（　　）という	殖産興業
(4) 1853年に黒船を率いて浦賀に来たのは（　　）である	ペリー
(5) 幕府の代表として西郷隆盛と話し合ったのは（　　）である	勝海舟
(6) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ	伊藤博文
(7) 国会を開くことを求めた運動を（　　）という	自由民権運動
(8) 1904年に日本とロシアの間で起きた戦争が（　　）である	日露戦争
(9) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ	普通選挙法
(10) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ	野口英世
(11) 1894年に領事裁判権をなくした外務大臣は（　　）である	陸奥宗光
(12) 1945年8月に広島と長崎に落とされたのは（　　）である	原子爆弾 （原爆 でも正解）
(13) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である	満州事変
(14) 天皇がラジオで戦争の終わりを国民に知らせたのは（　　）だ	8月15日
(15) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という	高度経済成長
(16) 1951年に結ばれ、翌年日本が独立を取りもどした条約が（　　）	サンフランシスコ平和条約 （サンフランシスコ講和条約 でも正解）
(17) 日本国憲法が施行された憲法記念日は（　　）である	5月3日
(18) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という	農地改革
(19) 1972年に沖縄が日本に返されたことを（　　）という	沖縄の日本復帰 （沖縄返還・沖縄復帰 でも正解）
(20) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という	公害